

禅とモード 多様性が作り出す新しい文化と共に創の未来

—臨済宗妙心寺塔頭 長慶院を舞台に、着物アップサイクルと共に創の場を創出—

京都光華女子大学（学長：高見 茂）は、京都府令和7年度「京都未来人材育成プロジェクト事業」に採択されている取組として、2026年2月20日（金）にイベント「禅とモード 多様性が作り出す新しい文化と共に創の未来」を開催します。

本学は真宗大谷派の大学ですが、今回は臨済宗妙心寺派 妙心寺 塔頭 長慶院の協力を得て、宗派を超えて「同じ仏教」に根ざしたご縁から連携が実現しました。歴史ある寺院空間を舞台に、衣類廃棄や着物文化、福祉施設のものづくりといった地域課題に、学生主体で向き合います。

■学生のアップサイクルで紡ぐ「着物の新しいスタイル」と共創の場

本イベントでは、役目を果たして着られなくなった着物を、学生がアップサイクル（リメイク）し、伝統と現代の感性を融合させた「新しい着物のスタイル」を披露する「着物アップサイクルファッションショー」をメインに、トークショーやワークショップ、着物アップサイクル商品の展示・販売を行います。

ものづくりに携わる福祉施設や個人作家と連携し、着物アップサイクルを通じて「人がつながることで生まれる丁寧なものづくり」と「京都の着物文化の未来」を発信することを目的としています。

アップサイクル（upcycle）とは？

アップサイクルとは、本来は廃棄されるはずの素材や製品に新たなアイデアやデザインを加え、元の価値以上の製品として再生させる取り組みです。単なる再利用やリサイクルとは異なり、機能性や付加価値を高める点が特徴で、環境負荷の軽減やサステナブルな社会の実現に貢献します。

■主催は大学発・共創によるベンチャーを目指す学生によるプロジェクト

本イベントは、本学キャリア形成学科の学生主体のプロジェクト「ハナタバプロジェクト」の主催です。ハナタバプロジェクトは「すべての人に輝きとリスペクトを。」をコンセプトに、多様な個性や才能を持つ人々（=ハナ）が集まり、一つのチーム（=ハナタバ）として消費者に届く製品づくりをおこなう大学発・共創によるベンチャーを目指します。

現在、本学の学生に加え、他大学の学生や高校生も主要メンバーとして参画し、産・福・学・寺院が交わる共創の場となっています。



■臨済宗妙心寺塔頭 長慶院について

慶長五年（1600年）創建の塔頭寺院で、普段は非公開ながら、藤の見頃に合わせた特別公開や、被災地支援、自死・自殺の取り組み、保護犬・保護猫の譲渡会など、社会にひらかれた活動を積極的に展開しています。本イベントでも、その精神のもと、学生たちの学びと共に創のチャレンジを温かく受け止めていただいています。

■開催概要

イベント名：禅とモード 多様性が作り出す新しい文化と共に創の未来

日 時：2026年2月20日（金）18:00～20:00

場 所：臨済宗妙心寺派 妙心寺 塔頭 長慶院（〒616-8035 京都府京都市右京区花園妙心寺町1）

入 場：無料／完全予約制

主 催：京都光華女子大学 ハナタバプロジェクト

協 力：臨済宗妙心寺派 妙心寺 塔頭 長慶院、株式会社フラットエージェンシー

協 賛：TAKAMI HOLDINGS 株式会社、就労継続支援B型NPO法人加音 加音西京極作業所

報道各社におかれましては、宗派を超えた連携と学生主体の共創による新たな文化創出の取組について、ぜひご紹介・ご取材いただきますようお願い申し上げます。

«取材に関するお問い合わせ»

京都光華女子大学／短期大学部 入学・広報センター 担当：川島

[TEL] 075-312-1899 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp [URL] <https://www.koka.ac.jp/>

2026年4月共学化！
 「京都光華女子大学」から
 「京都光華大学*」へ
*名称変更

STAY BONBU, CO-CREATE WELL-BEING.

世代を超える、願いをつなぎ続ける学園を目指して

Well-Beingな社会を実現するためには多様な人々が手を取り合い共創することが必要です。

その共創のスキルを学生が育めるよう、本学園はジェンダーの壁を取り払い、男女共学化。

おもいやりの心で互いを尊重し、あらゆる人と共創できるキャンパスに進化します。